



日中の暑さは残るものの、朝夕は少しずつ涼しさを感じられるようになりました。

新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、子どもたちが楽しみにしていた行事の延期やプール遊びなどの活動も思うようにできないことがありましたが、保護者の皆様には感染防止のため、日々検温や早めの病院受診など体調管理に務めていただき、本当に感謝いたしております。

さて、過ごしやすくなってくる今月は、のびのびと体を動かして遊びます。友だちや保育士と一緒に遊ぶ楽しさを感じたり、友だちと競い合ったり力を合わせたりする経験ができるようにと考えています。

今月も子どもたちがしっかり体を動かして元気いっぱい遊べるために、保育所でも引き続き感染予防に務めていきたいと思っております。



きりん組
寒天あそび



うさぎ組
片栗粉あそび



りす組
絵の具あそび

★保育の様子★



ぞう組
ドッジボール



くま組
いす取りゲーム



ひよこ組
指先を使ったあそび

9月の行事予定

- 7日(水) 避難訓練(火災)
- 9日(金) プールじまい
- 〃 布団持ち帰り
- 13日(火) ミニエコ講座(5歳児)
- 15日(木) 避難訓練(風水害)
- 19日(月) 敬老の日(祝日)
- 20日(火) 集金日
- 23日(金) 秋分の日(祝日)
- 28日(水) 弁当の日
- 30日(金) 半日保育士①🌸
- 〃 布団持ち帰り



10月の主な行事

- 14日(金) 秋の遠足(2歳児以上) 🌸
- 24日(月) 運動会リハーサル(平田体育館)
- 26日(水) 運動会リハーサル(所庭)
- 29日(土) 運動会🌸



🌸印の行事につきましては後日お便りで詳しくお知らせします。

○保育目標～体を動かして遊ぼう

来月の運動会に期待を膨らませながら、戸外で思いきり走ったり友だちと一緒に集団遊びをしたりして、体を動かす遊びを楽しみます。各年齢に合わせて体の基本の動き「バランスをとる」「移動する」「用具などを使う」ことを意識して運動あそびを取り入れ、様々な動きが経験できるようにします。

○生活目標～整理整頓をしよう

子どもたちが、絵本やおもちゃなどを大切に扱い、片づけるように働きかけます。種類ごとの分け方や置き場所などを工夫し、わかりやすく伝えます。まずは、大人が良いお手本になりたいと思います。

*ご寄贈ありがとうございました 保護者様～スイカ



スイカ割りをしました

寄贈いただいたスイカでスイカ割りをしました。タオルで目隠した友だちに、周りで見ている子どもたちが「まえ！まえ！」「ちがう！みぎ！」と大きな声で一生懸命、スイカまで誘導していました。最後は「そこ！」のかけ声で竹を振り下ろし見事にスイカに当たると拍手と歓声が沸き起こりました。スイカが割れるとみんなが嬉しそうにかけ寄っていき、覗き込んで見ていましたよ。



この時期ならではの経験をすることができ、楽しい時間となりました。

ほっとルーム 叱り方・ほめ方で困ったら、これやってみ！

○「叱る」と「怒る」の違いは？

「叱る」と「怒る」の違いがわからないというママパパは多い。

★「叱る」は子どものことを考えたもの。

★「怒る」は大人の一方的な都合のもの。

それでも違いが難しければ「この子が幸せになりますように」と思いながら言えたら、それは「叱った」と考えていい。でも、ママパパも人間だから怒っちゃうときもある。それは当たり前だから自信をなくさないでほしい。

○ほめ方がわからない

「子どもをもっとほめましょう」と言われても、うまくできなかつたり、その余裕がなかつたり。そんなとき、まずは「見たこと」を言うだけで大丈夫。

「ブロックで遊んでるんだね」「今日はお荷物が重そうだね」なんて言うのと「見てくれてるんだ！」と大切に思われていることにうれしくなるもの。一歩ずつ。途中の段階でほめる。「ほめよう、ほめよう」と悩むくらいなら、まずは見るところから。

○できなかったことは無理にほめないのも愛

子どもはなんでも自分でやりたがり、できないこともやろうとして、パパママが困ることも。「自信をなくさぬように」とできなかったことまで「できたね」と無理にほめるのではなく、「重たくて難しかったね、大きくなったらお願いね!」としっかり伝えることで「これはまだできないんだ」と判別がつきやすくなる。これも愛。

*「カリスマ保育士てい先生の子育てで困ったら、これやってみ!」より一部抜粋

今、SNSで話題の保育士「てい先生」の子育てがラクになる言葉から「褒める・叱る」についての言葉を紹介しました。子どもって、私たち大人が思っている以上に理解していることがあったり、逆に思っていたより理解できていなかったりすることがありますよね。そのズレはなぜできるのだろう?と考えると、「子どもを知る」と納得できることが多くなるように思います。時々、今どこまでわかっているかな?と思いながらお子さんを見守ってあげてください。そこから新しい発見があるかもしれません。

お知らせ・お願い

●履物について

今月からは散歩に出掛ける機会が増えますので、サンダル等はやめてズック(サイズが足に合い、脱ぎはきがしやすいもの)をはいて登所しましょう。

●実習生について

古川さん(専門学校1年生:1日~16日)
北脇さん(専門学校2年生:26日~10/7)が実習します。よろしくお祈りします。

職員出張のお知らせ

- 7日 県保協主任研修(Web) 錦織
- 16日 栄養士対象セミナー(Web) 岩宮